

長野県災害地域連携コンソーシアム 公募説明会Q&A

No.	質問	回答	関連資料
1	[対象事業] 子ども支援団体のネットワークでの申請を考えていますが申請できますか。	災害支援に該当する事業でしたら申請は可能です。	公募要領P 8 公募説明会資料（パワーポイント資料）
2	[コンソーシアム申請] 事務局が複数でも申請はできますか。	事務局が複数でも申請は可能です。（コンソーシアム申請） ただし、人員や経理を明確に区分けし、区分経理を行ってください。	公募要領P 8、P 9～12 公募要領別添 1・2 P21～24 積算の手引きP2、P11～16 公募説明会資料（パワーポイント資料）
3	[自己資金・民間資金] 経費の自己負担額が20%に達しない可能性があります申請できますか。	1、2年目については、20%に達しない場合の特例がありますが、3年目には自己負担額（自己資金又は民間からの資金）が20%以上となるようにしてください。 様式7が該当の様式となっておりますので確認してください。	公募要領P 6、P10、P14 積算の手引きP5～7、P11～16 公募説明会資料（パワーポイント資料）
4	[コンソーシアム申請] 原則、法人格の団体が対象ということですが、コンソーシアムでの申請を考えている場合は、全ての団体に法人格が必要ですか。	全ての団体が法人格を有する団体である必要はありません。 ただし、ガバナンス・コンプライアンス体制を満たすことを申請資格要件としていますので、幹事団体は原則法人格を有する団体としています。 法人格がない団体もコンソーシアムに入れますが、規程類の整備については、法人格がある団体と同様に必要となります。 今現在、規程類の整備が整っていない場合でも、事業実施期間中を通じて段階的に整備していただくことを条件に申請いただくことは可能です。	公募要領P 8、P 9～16 公募要領別添 1・2 P21～24 公募説明会資料（パワーポイント資料）
5	[対象経費 動産・不動産] 食を通じた支援モデルで農福連携と温室による子ども食堂の事業を考えていますが、 ①温室を作るための土地の取得・温室の購入、 ②子ども食堂で使っていた設備をキッチントレーラーの様な形で持ち出し、災害時の炊き出し等に活用しようと考えていますが、その場合のキッチントレーラーの購入のために、このような資金が対象となるか教えてください。	①今回は、災害時におけるモデル事業ですので、事業の成果として土地の取得等に明確な合理性があるのが審査のポイントになると考えます。 ②質問の事業内容は、災害時支援モデルに該当すると思いますが、今回のモデル作りに求められている多様な主体との連携という面で、既に県内にそのような設備を持っている団体があるかもしれませんので、その辺りのリサーチも含めた上で申請に進んでいただく必要があるのではないかと思います。まとめますと経理的には対象となりますが、事業の妥当性が判断の基準となります。	公募要領P 8、P13～14、P18 積算の手引き 公募説明会資料（パワーポイント資料）
6	[対象事業・事業計画] ①災害時の多様なフェーズがテーマとなっていますが、主要な活動が災害発生前を対象としていますが、それでも対象となりますか。 ②行政の補助金等は、事業変更が難しいですが、コロナ禍等もありますので、3年間の活動の中で目的に合致したものであれば事業変更を行えるものなのか教えてください。	①災害発生前の活動が、「災害に対しての支援」であるというモデルを作るということならば申請は可能です。 ②申請時に新たなモデルを作り、成果を事前・中間・事後に評価しますが、その際に今までの方法よりもより良い方法があると客観的に判断でき、資金分配団体である私達と一緒に事業の内容を検討します。その点では、行政より柔軟に行えるのではないかと考えます。	公募要領P 8、P17 積算の手引き 公募説明会資料（パワーポイント資料）
7	[対象団体 法人形態] 株式会社と社団法人のどちらかでの申請を考えていますが、推奨される法人形態等がありますでしょうか。	どちらの法人形態でも申請は可能です。 事業の実施体制や成果の最大化などの観点からご検討ください。また、明確な区分経理とともに給与規程や支払基準なども必要となりますので、その辺りも含めて総合的に検討してください。	公募要領P 8、P 9～24 積算の手引き 公募説明会資料（パワーポイント資料）

No.	質問	回答	関連資料
8	[事前個別相談会] 事前個別相談会は、いつまでに行えばよいですか。	基本的には、申請締切までに行っていただければ可能ですが、あまり直前ですと大きな変更もできませんので、常識的な範囲の中で行ってください。事前個別相談会は、一回に限っておりませんので、必要に応じてお申し込みください。	公募要領P 9～12 積算の手引き 公募説明会資料（パワーポイント資料）
9	[事前個別相談会] 事前個別相談会までに用意しておいた方がよい書類等がありますか。	どのような法人が、どのような活動を行うのかなど、申請内容の方向性がわかるような書類があると具体的に相談がしやすいのではないかと考えます。	公募要領P 6～8 積算の手引き 公募説明会資料（パワーポイント資料）
10	[事業評価] 社会的インパクト評価についてですが、 ①誰が何に対して評価するのか、 ②その評価によって事業計画の見直しや審査に影響するのか、 教えてください。	①評価につきましては、実行団体の皆様の自己評価により事業の進捗状況を評価していただき、成果の見える化をしていきます。 ②選定された実行団体には事前・中間・事後の評価を行っていただき、実行団体と資金分配団体で検討した上で、より良い事業方法がある場合は事業計画や資金計画を変更し、より良い成果を生むようにしていくこともあるかと考えます。 申請時における審査については、受益者が明確になっているか・事業を通じて達成したい目的・成果（アウトカム）は何なのか・それが事業の内容と繋がっているのかというような目線で審査されるものと考えます。	公募要領P 6～8、P13～14、P17～18 積算の手引き 公募説明会資料（パワーポイント資料） 一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）ホームページ 評価：資金分配団体・実行団体に向けての評価指針 https://www.janpia.or.jp/hyouka/